

contents

- 02 友朋会の理念『患者さんのために』・医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院合同慰霊祭
- 03 創立50周年記念式典
- 04 創立50周年記念式典・友朋会 嬉野温泉病院 面浮立倶楽部の発足について
- 05 友朋会のロゴマークが変わりました
- 06 精神科認定看護師資格取得のご報告
- 07 新任医師紹介・「第4回 佐賀県かかりつけ医認知症対応力向上研修会」を開催して
- 08 診療科の紹介及び診療担当医師一覧表



友朋会の理念

『患者さんのために』

基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え実践する
- 2 愛情のある医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 患者さまの退院支援・生活支援・就労支援において更なる向上を図る
- 4 芸術療法を実践する
- 5 治療空間としてアメニティーを重視する
- 6 地域に必要とされる医療を実践する
- 7 認知症への取り組みにおいて地域のリーダーとなれるよう努力する
- 8 児童・思春期の精神医学分野においてその専門性を高める
- 9 院内におけるチーム医療および地域の関係諸機関との連携を強化する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院合同慰霊祭

本年3月7日(土)は、開院50周年記念日でしたが、昨年3月2日の火災事故の教訓を生かすため、事故後の再発防止に向けた様々な取組を検証するために、当院大ホールにて合同慰霊祭を執り行いました。

火災事故で亡くなられた2名様と、平成26年1月から平成26年12月の一年間に亡くなられた145名様、全員の氏名を読み上げ、黙とう及び献花を行いご冥福をお祈りいたしました。



創立50周年記念式典

平成27年4月4日(土)に当会の創立50周年を記念して式典を開催致しました。

今年は創立50周年という節目を迎えるという事もあり職員一人一人が歴史の重みを感じ、これまで当会の発展に御尽力された先輩に感謝し決意を新たにできた機会でありました。

ご来賓の方々にご出席いただき、ご祝辞やお祝いのお言葉を頂戴しました。地域における当会への期待に応え、責務を果たすべく継続して努力しなければなりません。

創立50周年を迎えるにあたり発足した友朋会・浮立倶楽部が祝舞を披露し花を添えました。

また、永年勤続職員(10年勤続、20年勤続、30年勤続)が表彰を受賞し、勤続15年の意見発表においては、当会の歴史と発表を行う職員それぞれの15年を重ね合わせて意見を述べられていました。



中川理事長挨拶



江原副院長挨拶



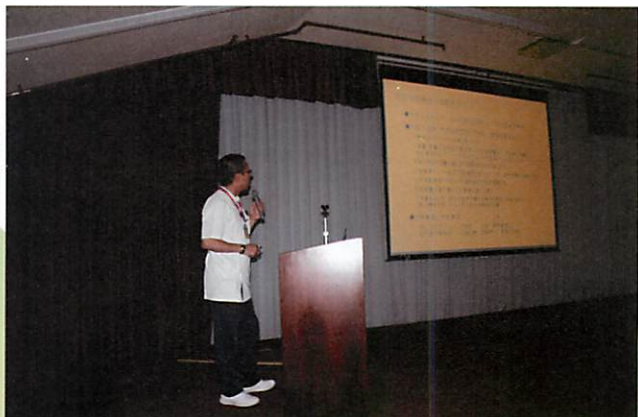
永年勤続の表彰



勤続15年の意見発表



新入職員の自己紹介



50周年事業説明



30年勤続の皆さん



20年勤続の皆さん



10年勤続の皆さん



勤続15年意見発表の皆さん

友朋会 嬉野温泉病院 面浮立倶楽部の発足について

友朋会 嬉野温泉病院 面浮立倶楽部 南修平

友朋会における面浮立の歴史は31年に及び、当初は職員と病棟の患者さんとともに練習をしてイベントなどで披露をされていました。徐々に職員有志によるものに変化し、踊り自体も約20年前に変更されています。その時に「面浮立の歌」という演目を採用されており、それが現在の友朋会における面浮立となっています。

今回、その面浮立を友朋会の組織の一つに組み込むこととなり、少なくなっていたメンバーも26名と大幅に増員して体制を一新しました。正式名称は「友朋会 嬉野温泉病院 面浮立倶楽部」です。衣装や太鼓も本場のものを揃え、踊りの質向上のため、日々練習を行っております。今後は、秋まつりでの披露の予定もありますので、応援のほどよろしくお願い致します。



友朋会のロゴマークが変わりました

この度、友朋会は創立50周年を迎えました。
これを機にロゴマークを刷新致しました。
皆様に親しみを持って頂ければ幸いです。
同時に創立50周年記念のロゴマークも作成致しました。
こちらの方もよろしくお願い致します。

友朋会のロゴマークについて

ローマ字表記でのYUHOKAIの頭文字「Y」を表現。
オレンジとグリーンの「Y」がお互いを支えあうイメージを表現。



医療法人財団友朋会

Yuhokai Medical Foundation

漢字表記の友朋会の「朋」を表現。

「朋」全体を建物としてイメージし、赤・緑・青・オレンジの4色の窓が配置されています。

窓の色には次のような意味合いを持たせています。

緑：お茶、水色：温泉を表し、嬉野の地を表しています。

赤：愛情、オレンジ：あたたかさを表しています。

支えあい・愛情あふれ・あたたかさが感じられる友朋会

創立50周年記念ロゴマークについて

法人名をデザイン化するのではなく、取り組んでいる事業内容を漢字の「心」で表現。

メンタルヘルスに関わる機関のロゴマークとして「心」をモチーフにしたものが多いため、友朋会らしいキャッチコピーを考えました。

基本方針のひとつである「治療空間としてアメニティーを重視する」から「アメニティー」を使って、「こころにアメニティー」というコピーを追加。

「amenity」の意味には、治療空間の「快適さ」と同時に、スタッフの「感じの良さ」という意味も込めています。



こころにアメニティー

YUHOKAI

精神科認定看護師資格取得のご報告

私は、平成25年5月から8か月間、京都・東京で開催された日本精神科看護協会が定める「精神科認定看護師」資格取得研修へ参加。施設実習および認定試験を経て、平成26年3月、精神科認定看護師に無事合格することができました。このたび「風だより」紙面をお借りし、ご報告をさせて頂きたいと思います。

1. 精神科認定看護師とは

日本精神科看護協会が定める認定資格。全国各地に559名の精神科認定看護師が登録されている。※1 平成26年4月時点

「精神科の看護領域においてすぐれた看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護のケアの質の向上をはかることを目的とする。」※2 日本精神科看護協会ホームページより引用



2. 資格取得研修について

期間：8ヵ月コースまたは2年コースの選択制

内容：1)研修(精神科看護学・精神疾患論・看護管理・関係法規・教育論・コンサルテーション論など19領域)

2)実習(施設実習・見学実習含め21日間)

3. 謝辞および今後の展望

中川理事長をはじめ、長期不在でご迷惑をおかけしたリカバリーセンタースタッフの方々など、様々な方の協力、多大なるご支援を頂きました。病院の後押しを頂いたからこそこの資格取得と感謝しております。

認定看護師資格は取得したら終わりではなく、日進月歩の精神科医療のなかで日々、自己研鑽し続けること、高い知識とそれに裏付けされた実践力が求められます。資格取得はひとつの通過点であり、これからが本当のスタートと考えます。

認定資格は5年毎の更新制であり、今後も継続し自己研鑽に努めながら、8ヵ月間にわたる個人の学びを当院看護部全体の学びへと還元することはもちろん、院内だけでなく院外に向けた活動(医療従事者に限らず、一般の方に向けた講演の機会など)も模索しながら、いずれは嬉野という地が精神科医療において全国的モデル地域となりえるような活動を、当院のスタッフの方々の支援を頂きながら実践していきたいと考えます。

最後に、精神科認定看護師資格取得に関し、私を推薦して頂きました、故・宮崎副部長へ深く感謝を申し上げます。



リカバリーセンター・精神科認定看護師
小池 隆之

4月1日より、常勤の精神科医として勤務しております。

ここ2年間は、当病院、主に西1病棟で非常勤医として勤務させて頂きました。

2年間、勤務させて頂いて、医師とコ・メディカルスタッフが綿密に連携を取り合いながら、日々の診療を実践している当病院に、とても良い印象をもっていましたので、常勤医としてフルに勤務できることに喜びを感じています。

患者さんに少しでもプラスになるアドバイスが出来て、患者さん一人一人に最も適した精神療法や薬物療法等が出来る精神科医になれるよう、日々勉強の毎日です。

まだまだ、精神科医として未熟な面が多々あり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、まずは日々の業務に早く慣れるように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



精神科医 山下善功

😊 NEW FACE!

4月1日より赴任しました 前田 直子 です。大学まで佐賀で過ごし、その後福岡に10年、東京に6年、愛知に3年出産前後以外は仕事をしながら過ごしてきました。20年ぶりに佐賀に家族とU-ターンした所で懐かしさと共に佐賀の変化への驚きや発見など日々新鮮な感覚を味わっております。プライベートでは、幼児(♀)と児童(♂)のエネルギーに圧倒されながらも育児を楽しむ日々です。休暇には子供放牧の為オートキャンプ等自然の中で過ごすことが多いですが、本当は温泉と美味しいものが大好きでゆっくりしたいタイプです。これからどうぞ宜しくお願い致します。



精神科医 前田直子

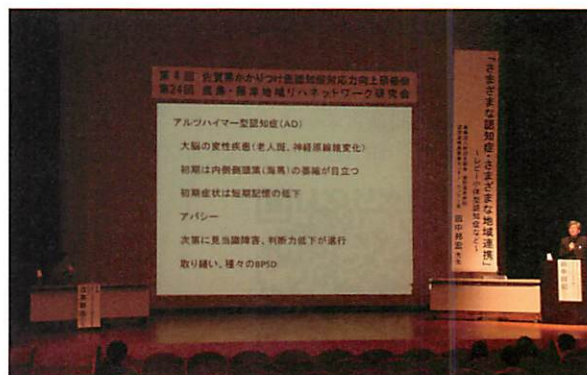
「第4回 佐賀県かかりつけ医 認知症対応力向上研修会」を開催して

3月18日に、鹿島市生涯学習センターエイブルにて、「鹿島・藤津地域リハネットワーク研究会」と共同で開催し145名の方々に参加していただきました。

テーマを「さまざまな認知症さまざまな地域連携～レビー小体型認知症など～」とし、認知症疾患医療センター長の田中邦宏先生にご講演頂きました。

参加者の方は認知症の症状や治療法などの詳しい説明を熱心に聞かれていました。また、今回は先生方の参加も多く診療に役立てたいとのご意見や質疑も盛況でした。

今後も認知症の診断や治療、認知症に関する資源や地域連携のあり方をテーマに、役に立つ情報の発信の場を作っていきたいと思います。



診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

- * 診療時間 ◎月曜～金曜
◎午前の部／8:30～12:30 (第1土曜 8:30～12:30)
◎午後の部／13:30～17:00 ※ただし、水曜、金曜の眼科外来は10:00より開始
- * 休 診 日／第2・3・4・5土曜、日曜、祭日、年末2日、年始3日間
- * 予約診療／待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

平成27年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	土
精神科	新患	精神科 一般	菅高一博	三根禎行 吉本静志 中山 享	田中邦宏 渡邊 至	富松眞之 奥 栄作 三根禎行	奥 栄作 富松眞之 前田直子
		もの忘れ	吉本静志 中山 享	松尾勝久 渡邊 至	田中邦宏 渡邊 至	松尾勝久 田中邦宏	吉本静志 松尾勝久
		思春期	菅高一博	三根禎行		富松眞之 三根禎行	富松眞之
	再来		富松眞之 松尾勝久	田中邦宏 前田直子	中山 享 奥 栄作	吉本静志 中山 享	三根禎行 菅高一博 渡邊 至
内 科		口石櫻子	竹下吉明	岡本純明	林原歳久(午前) 口石櫻子(午後)	榎真佐史	第一土曜 予約者のみ
泌尿器科	午前	倉富一成	江原 孝	倉富一成	江原 孝	倉富一成	第一土曜予約者のみ
	午後	事前連絡	事前連絡	事前連絡	事前連絡	事前連絡	
透析センター		江原 孝 井上葉子	江原 孝 井上葉子	江原 孝 井上葉子	江原 孝 井上葉子	江原 孝	井上葉子
眼 科		崎戸晶子 (13時～)		崎戸晶子 (10時～)		崎戸晶子 (10時～)	

* 眼科の診療時間 ◎月曜日 午後のみ13:00～17:00 ◎水・金曜日 午前10:00～12:30 午後13:30～17:00



医療法人財団 友朋会

〒843-0394
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919
電話:0954-43-0157
FAX:0954-43-3440
E-mail:info@yuhokai.com
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
 - 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
 - リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
 - ゆうほう会 通所リハビリ 0954-43-0233
 - 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
 - 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
 - グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
 - 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
 - 地域連携室 0954-43-0255
 - 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
 - ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151
- 〒815-0082 福岡市南区大楠2-19-20ピュアドームエレガント平尾3・4F